



第120号

# 行政と町民の調和（ハーモニー）

# 草津町議会だより Harmony

## ～草津高原に 春の訪れ～



志賀・草津道路再開通

平成24年度当初予算の内訳	P 2
平成23年度補正予算	P 3
こんなことがきました	P 4～5
当初予算総括質問	P 6～7
議案質疑	P 8～11
当初予算討論	P 11
請願・陳情書の結果・追跡	P 12
委員会審査・報告	P 13
一般質問（3人）	P 14～16
忙中感記・表彰	P 17
町民ひろば	P 18

平成24年度一般会計予算  
37億1千128万8千円を可決  
前年比0.17%減の予算  
平成24年草津町議会第2回定例会が3月5日から3月14日までの10日間にわたり開催されました。平成24年度の各会計当初予算をはじめ、条例の一部改正、補正予算など追加議案も含めて34議案が上程され、慎重審議の結果、原案のとおり可決されました。

第2回3月定例会開催  
3/5～3/14



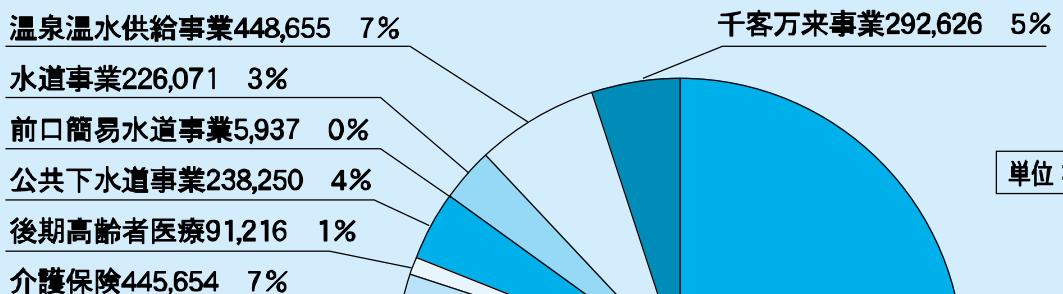
# 平成24年度予算を議決

9会計総額 64億5,313万6千円

- 議案第1号 一般会計予算
- 議案第2号 国民健康保険特別会計予算
- 議案第3号 介護保険特別会計予算
- 議案第4号 後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第5号 公共下水道事業特別会計予算

- 議案第6号 前口簡易水道事業特別会計予算
- 議案第7号 水道事業会計予算
- 議案第8号 温泉温水供給事業会計予算
- 議案第9号 千客万来事業会計予算

**予算総額 64億5,313万6千円**



単位：千円

企業会計(水道事業・温泉温水供給事業・千客万来事業)  
については、収益的支出の額

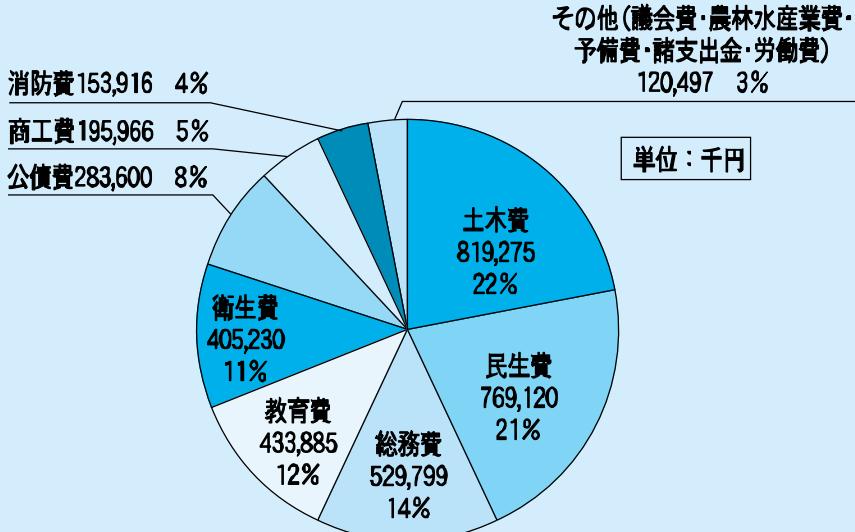
## 予算って？

予算とは、4月から翌年3月までの1年間の収入と支出の見積もりです。

新しい年度が始まる前に、その1年度間でどのくらいの収入があるのか、どのように行政サービスを行うのかを計画し、その費用（支出）を見積もります。この収入と費用の見積もりのことを、「予算」といいます。

予算書には、これから1年度間のお金の使いみちが記されています。

**一般会計の内訳 37億1,128万8千円**



単位：千円

**平成23年度補正予算(3月補正)**

会計名	補正額	主な内容	総額
議案第10号 一般会計	414万7千円	一般寄附金……………105万8千円 草津よいと元気基金……………219万2千円 子ども手当国庫負担金…………▲2,009万0千円 子ども手当県負担金……………391万7千円 福祉医療費補助金……………▲440万8千円 浄化槽設置整備補助金……………226万8千円 ワクチン接種緊急促進補助金…………▲110万4千円 被災児童生徒就学支援事業県補助金…107万4千円 住宅使用料等……………379万3千円 廃棄物処理手数料……………▲188万4千円 児童措置費……………▲655万3千円 あおぞら保育園費……………▲189万9千円 福祉医療費……………▲468万2千円 障害者自立支援事業費……………▲165万0千円 保健衛生費……………▲442万5千円 清掃費……………▲187万2千円 道路新設改良費……………▲756万7千円 子天狗ジャンプ台実施設計……………194万3千円	39億7,482万5千円
議案第11号 国民健康保険 特別会計	▲1,112万0千円	国庫補助金……………▲1,459万7千円 一般会計繰入金……………▲2,606万2千円 基金繰入金……………4,000万0千円 保険給付費……………177万2千円 共同事業拠出金……………▲570万5千円 保健事業費……………▲387万8千円	10億760万3千円
議案第12号 介護保険 特別会計	▲6,587万9千円	介護給付費負担金……………▲1,862万9千円 介護給付費財政調整交付金……………▲508万1千円 介護給付費交付金……………▲3,355万3千円 介護給付費準備基金繰入金……………843万9千円 居宅介護サービス給付金……………▲3,337万7千円 地域密着型介護サービス給付費……………▲524万2千円 施設介護サービス給付費……………▲1,907万9千円 介護予防サービス給付費……………506万1千円	4億5,976万6千円
議案第13号 後期高齢者医療 特別会計	98万5千円	後期高齢者医療特別徴収保険料……………289万4千円 後期高齢者医療普通徴収保険料…………▲225万5千円 健康診査費……………35万0千円 後期高齢者医療広域連合納付金……………63万5千円	7,910万4千円
議案第14号 公共下水道事業 特別会計	▲1,000万0千円	一般会計繰入金……………▲1,000万0千円 下水処理場施設管理委託…………▲1,000万0千円	2,740万4千円
議案第15号 前回簡易水道事業 特別会計	134万5千円	基金繰入金……………▲70万8千円 繰越金……………216万7千円 積立金……………49万9千円	2,740万4千円

**平成23年度 企業会計 補正予算**

会計名		補正額	補正後額
議案第16号 水道事業会計	収益的	収入 ▲1,802万3千円	2億2,298万5千円
	支出	▲1,011万7千円	2億2,152万4千円
	資本的	収入 ▲5万0千円	2,644万8千円
	支出	▲2,526万8千円	3,818万5千円
議案第17号 温泉温水供給事業会計	収益的	収入 ▲3,839万8千円	4億3,993万5千円
	支出	▲938万4千円	4億3,618万5千円
	資本的	収入 787万4千円	3,245万0千円
	支出	▲3,160万2千円	2億9,055万2千円
議案第18号 千客万来事業会計	収益的	収入 945万3千円	4億5,088万7千円
	支出	666万6千円	4億3,969万1千円



○議案第28号

## 草津町小口資金融資促進条例の一部を改正する条

群馬県と草津町との協調融資で行つてゐる小口資金融資制度について、県が来年度も引き続き返済負担の軽減策として、小口資金融資の借換制度及び借換条件

の緩和措置と、平成23年度以前に融資された方を対象に、融資期間を最長3年間延長可能とする措置について、引き続き1年間延長措置を行ふことに伴い、本条例についても、県と同様の改正を行いました。

○議案第29号  
草津町自転車道の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

国において、スポーツ振興法が「スポーツ基本法」に全部改正されたことに伴い、スポーツ振興法を引用している文言等、所要の改正を行いました。

## その他の議決事項

○議案第30号

## 草津町体育施設の管理に



# 千代の湯

○発議第1号（議員提案）

## 発議第1号（議員提案） 草津町消防団条例の制定

人事案住

## ○議案第32号 草津町副町長の選任に関する同意について

福田 信夫さん(再任)

意見書提出

草津町議会は、次の意見書を内閣總理大臣等に対して提出しました。

草津町議会は、次の意見書を内閣總理大臣等に対し  
て提出しました。

○医療費助成制度の現物給付に伴う国庫負担金減額措置の廃止を求める意見書

提出先

衆議院議長 參議院議長  
内閣總理大臣 総務大臣  
財務大臣 厚生労働大臣  
内閣官房長官

現在、規則において運用されている消防委員会の委員報酬の支給にあたっては、地方自治法の定めにより、条例に規定することが要件とされており、委員会の役割、処遇などを明確に定義した上で、他町村における委員数を考慮しつつ精査を行い、報酬支給の法的な要件を満たすため、正式に町長の諮問機関として条例に規定しました。

## ○議案第31号 指定管理者の指定について

つきましては、現在株式会社草津観光公社が指定管理者として管理しておりますが、平成24年3月31日で指定期間が満了となるため、(草津町公の施設に係る指定管理者の指定の手続き等に関する条例)第5条第3号の規定に基づき、公募の特例措置によつて、引き続き株式会社草津観光公社を指定しました。

らし合わせたときに、条文  
上の規定の仕方が不十分で  
あるため、上位法である消  
防組織法に沿った形でそれ  
ぞれの規定を明文化し、新  
規に条例として制定しました。

現行の（草津町消防団設置条例）は昭和37年に、（草津町消防団服務規律及び懲戒条例）は昭和22年に、及び（草津町消防団給与条例）は昭和30年にそれぞれ制定されており、条文の改正もほとんどなされずに現在まで運用されてきたため、現

議會日誌

1月	2月	3月
群馬県議会新年交歓会 上毛新聞社新年交歓会 吾妻郡賀詞交歓会	草津町賀詞交歓会 長野原警察署初点検 群馬県市町村アシストセンター にいがたの選舉100選認定式	草津町商工会賀詞交歓会 吾妻町民局新年互礼会 西吾妻福祉病院10周年記念式 県・市町村議会議長交流会
消防団出初式	第一回臨時会 スキー場視察	葉山町公民館 吾妻町田園県政説明会 民教士木常任委員会(勉強会)
3月定期会最終日	吾妻広域議会定例会 県町村議会議長会定期総会 郡町村議会議長会臨時会 議会運営委員会	遭難救助隊消防団合同雪上訓練 総務観光常任委員会 民教士木常任委員会 温泉温水対策特別委員会 草津中学校卒業式 全員懇親会
栗生温泉園と 草津小学校卒業式 吾妻広域議会定期会 栗生温泉園と		



# 当初予算に係る総括質問



宮崎謹一議員

① 昨年の東日本大震災に際し、南相馬市からの被災者の受け入れに対応した黒岩町長の素早い決断を高く評価します。これら非常時に対応する予算に、予備費、財政調整基金、その他基金があるが、その残高と保管方法は。

② 黒岩町政の「観光と福祉の両立した町づくり」を目指す象徴として、「町内循環バス事業」の充実を図り、観光と福祉のシンボルとして位置付け、循環バスの一日乗り放題チケットを作り利用して頂く等の施策で、地域住民との触れ合いがバスの中で行われ、観光と福祉の一つのモデル事業にしては如何か。

一般会計予算は前年対比でほぼ同額だが、第七次補正とは66%減と厳しい編成で、特に固定資産税を減額した中での積極予算と評価できる。

③ 観光経済新聞の「日本の温泉100選」で9年連続1位に選ばれたが、他の温泉地は虎視眈々と何時か抜く



御座之湯 基本イメージ

古くして、白旗の湯はその昔三原の狩の頼朝の、ゆあみせらし跡とかや」と歌われた、頼朝公が座した湯の名称を冠するとの事で、道後溫水本館「坊っちゃんの湯」は夏目漱石の小説から多くの人を引きつけている。湯源の湯屋にもぜひストーリー性が必要と考える。一例を挙げると志賀直哉の短編小説「矢島柳堂」の一節「赤

い帶」に描かれた旅館の三階小屋裏部屋から、画家矢島柳堂が見た当時の湯畠の情景を彷彿させるのにびつ

そと組まれている位置である。今年は「湯源の湯屋仮称・御座之湯」が着工されるが、単なる共同浴場でなく温泉文化の象徴であるために、文化の象徴であるために、群馬の詩人平井晩村の上州唱歌の中で「草津はことに

古くして、白旗の湯はその昔三原の狩の頼朝の、ゆあみせらし跡とかや」と歌われた、頼朝公が座した湯の名称を冠するとの事で、道後溫水本館「坊っちゃんの湯」は夏目漱石の小説から多くの人を引きつけている。湯源の湯屋にもぜひストーリー性が必要と考える。一例を挙げると志賀直哉の短編小説「矢島柳堂」の一節「赤い帶」に描かれた旅館の三階小屋裏部屋から、画家矢島柳堂が見た当時の湯畠の情景を彷彿させるのにびつ

く通りには、住民参加、事業者の参加が必要。行政はその方向付けを行い、実働は住民・事業者、つまり子供のぬり絵の手法で、行政は練画を作り、色付けは住民・事業者が行う、こんな手法はどうか。

④ 町並み整備事業の町づくりには、住民参加、事業者の参加が必要。行政はその方向付けを行い、実働は住民・事業者、つまり子供のぬり絵の手法で、行政は練画を作り、色付けは住民・事業者が行う、こんな手法はどうか。

⑤ 今年は「アフタード」キャンペーンとして、国・県ではインバウンドに力を入れている。草津町では姉妹都市交流を他町村に先駆けて行っており、インバウンドを見据えて単なる友好か

ら温泉源の枯渇が心配される。より一層草津町の姿勢を鮮明に打ち出し、町民・議会も同步調で温泉源保護に努めなければならない。



温水タンク

私は、春から秋にかけて外気温の高い時期の温泉熱の有効利用として、自家発電による動力費の軽減を研究する必要があると考える。温泉温水供給事業に不可欠

⑥ 観光には人の動きが重要人が動けば経済も活性する人が動けば経済も活性するられないか考えては如何か。

⑦ 国保会計は保険給付費の抑制が求められ、住民課民参加による環境浄化とゴミの分別にもぬり絵の手法が必要。指針をきめて住民参加による環境浄化とゴミの資源化の具体的な施策はどうなっているか。

⑧ 「あおぞら保育園」が開園し、親が安心して働く環境づくりが整ったが、草津は観光地のため、週末、休日に親が安心して働くことが求められている。働く人のための子供の週末、休日の保育をどのようにお考えか。

⑨ 最近、国が原発事故後積極的に進めようとしている地熱発電が草津周辺で行われる事は、多くの事例から温泉源の枯渇が心配される。より一層草津町の姿勢を鮮明に打ち出し、町民・議会も同步調で温泉源保護に努めなければならない。

⑩ 千客万来事業はその事業を㈱草津観光公社を指定管理者にして行つており、議会側からはその経営実態が見えにくい。経済性の発揮ばかりに目を奪われ、本来の目的「公共の福祉を増進する」ことを忘れてはならない。公共の福祉とは、公営企業を持つ町全体に資するものでなければならない。㈱草津観光公社の経営陣に「公共の福祉を増進する」という目的意識を持つて経営にあたる姿勢が求められる。

株式の大半を持つ草津町として町長の所感は、

⑪ 最後に行政の非効率の原因とされる縦割り組織を円滑にするため、職員の人事異動により様々な職務を経験させ、他の仕事との関連の重要性を認識させ、職域の壁を越えた仕事のできる職員の養成の必要性について如何お考えか。特に若い職員には様々な仕事を経験させ、その過程で適材適所の有能な職員を育てる必

要があると考えるが。

進めるか。この施策にもぬり絵の手法が重要、如何お考えか。

⑫ 「あおぞら保育園」が開園し、親が安心して働く環境づくりが整ったが、草津は観光地のため、週末、休日に親が安心して働くことが求められている。働く人のための子供の週末、休日の保育をどのようにお考えか。

⑬ 最近、国が原発事故後積極的に進めようとしている地熱発電が草津周辺で行われる事は、多くの事例から温泉源の枯渇が心配される。より一層草津町の姿勢を鮮明に打ち出し、町民・議会も同步調で温泉源保護に努めなければならない。

⑭ 千客万来事業はその事業を㈱草津観光公社を指定管理者にして行つており、議会側からはその経営実態が見えにくい。経済性の発

揮ばかりに目を奪われ、本来の目的「公共の福祉を増進する」ことを忘れてはならない。公共の福祉とは、公営企業を持つ町全体に資するものでなければならない。㈱草津観光公社の経営陣に「公共の福祉を増進する」という目的意識を持つて経営にあたる姿勢が求められる。

株式の大半を持つ草津町として町長の所感は、

⑮ 最後に行政の非効率の原因とされる縦割り組織を円滑にするため、職員の人事異動により様々な職務を経験させ、他の仕事との関連の重要性を認識させ、職域の壁を越えた仕事のできる職員の養成の必要性について如何お考えか。特に若い職員には様々な仕事を経験させ、その過程で適材適所の有能な職員を育てる必

要があると考えるが。

な圧送ポンプの電気料約2千500万円、東京電力では今春から17~20%電気料金値上げが報じられており、値上がりすると約3千万円となる。研究の必要性についてお考えは。

⑯ 千客万来事業はその事業を㈱草津観光公社を指定管理者にして行つており、議会側からはその経営実態が見えにくい。経済性の発揮ばかりに目を奪われ、本来の目的「公共の福祉を増進する」ことを忘れてはならない。公共の福祉とは、公営企業を持つ町全体に資するものでなければならない。㈱草津観光公社の経営陣に「公共の福祉を増進する」という目的意識を持つて経営にあたる姿勢が求められる。

株式の大半を持つ草津町として町長の所感は、

⑰ 最後に行政の非効率の原因とされる縦割り組織を円滑にするため、職員の人事異動により様々な職務を経験させ、他の仕事との関連の重要性を認識させ、職域の壁を越えた仕事のできる職員の養成の必要性について如何お考えか。特に若い職員には様々な仕事を経験させ、その過程で適材適所の有能な職員を育てる必

要があると考えるが。



# 議案質疑

山田英器議員



生徒さんの受講料で約3千円、足らざめは色々な機関の補助金とか、一般の方々からの寄付金で補つてある。

Q 町として、アカデミーに対する今後の考え方。

トイレ改修工事費が、設計が高額だったために予算化されていないが、どのくらい高額だったのか。

過日は理事会で、透明感のないお金の拠出は町は出来ないので、きちんとした仕組みを作つてほしいと述べた。補助金の限度ということも考えてほしい。今後も続けていくためにきちんとした財務内容にしてほしい旨、強く言つてある。



草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル

**A 企画創造課長**　年末資金融資、長年執行されていない。商工会、旅館組合と相談しながら再検討したい。

湯や西の河原の計画はどこでどのように決められているのか、知らない町民がいるので説明してほしい。御座之湯のパンフレットに入湯料を記載してほしい。1人500円と決めた入湯料は、1日何人入れば採算がとれる見込みか、その根拠は。

Q 議案第1号、不況対策費、年末資金預託金は10年以上使用されていないが、都市計画費の景観審議会委員と都計画審議会委員の役割は。



**要旨** 不況対策資金は、  
必要ないのであれば、雇用  
対策などに使えると思うので、  
無駄のない予算をお願いし  
たい。街並み整備事業につ  
いては、様々な角度から専  
門審議をお願いしたい。御  
座之湯については、今後も  
キメ細かな情報発信をお願  
いしたい。

御座。湯のパンフレットは、今後変更して宣伝していく。たい。500円という金額はまだ決まつていない。慎重に考えて決定していきたい。湯畠の再整備については、パンフレットや説明会など広報も色々と行っている。西の河原整備計画は、街並み環境整備の補助事業で50%の補助が付く。補助が繰り残り、利用して整備していきたい。お客様目線で地元の意見も聞きながら進めたい。いいきたい。

Q 議案第1号、宿日直  
手当206万7千円、宿日直は  
管理職以外の職員でやつて  
いるようだが、中にはひと  
月に3回まわってくる職員  
もいると聞いており、かな  
りの負担になつてゐる。管  
理職も含めてやれば、負担  
も少なく経費も浮くと思う  
がどうか。

A 総務課長

宿日直は管理職以外の職  
員で行つております、ここ数年  
今回廃目になつた経緯とこ  
れからの考えは。

が800円、比較して設備の内容や物を対比した場合の妥当性で出した金額。  
損益分岐点は、規模では大滝乃湯の40%、昔ながらの何にもない風呂というイメージ、大滝の半分を入れれば13万人程度で500円で逆算して採算が合つてくるとを考えている。西の河原の再整備、町民や地元の意見を聞きながら進めたい。

新井祥子議員

御座之湯のパンフレットは、

が800円、比較して設備の内容や物を対比した場合の収容性で出た金額。

# 議案質疑

来回数が増えていく。回数を減らす方法などということだが、24年度は新採用職員が8名入るので、今後も年を追つて改善していくものと考

えている。

A  
面  
長

あるが宿直はない訳で、職員組合からも回数が多いといふ指摘もある。若い人が入れば多少改善される。今年8名入る。

Q 議案第1号 火葬場費  
老朽化して毎年修理費がかかる。以前中澤町長の時に、納骨堂の隣に炉が2つあるような計画の図面を見たことがあるが、その後どうなっているのか。

中澤町長

葬場はそのままにして、辺に新しい火葬場を作るといふ話があつた。古い方はペットの火葬場にしたいといふ話だった。嬬恋村からは、広域消防も含めて長野原か嬬恋にという話もあるが、広域といえども負担を伴うものだから、私は今の火葬場をリニューアルすべきであると考えている。

**A 町長** コーチ陣の意向を十分汲んだ中の、今の基準に合つたジャンプ台を当然考えている。世界の萩原を出した町、またそういう選手が出るようなジャンプ台を整備したい。

**Q 議案第1号、湯畠整備に多額の補助金が受けられるので有り難い。御座之湯の建設は、雪害、酸害を十分考慮した設計であるとのことだが、地元の方の経験に基づいた配慮、考慮はどうのようになつてあるか。**

**A 町長** 地元の設計業者とも相談しながら、意見を聞きながら進めている。屋根はステンレスで葺いた上に、更に屋根を葺く、昔で言うトン

**水出文夫議員**





前原ハイツ

こちに出てくるが、公社は民間会社なので公社社員である。町の職員の意識改革が足りないのでないか。

**A 町長**

保育園の受託事業収入は、草津町以外からの園児2名分の受託収入で、親の仕事の関係などで、あおぞら保育園に2名在籍している。前原ハイツは大まかに8億円の投資をした。当然経費がはるかに上で、収入の方がない。今後は、駆体も傷み修繕費が掛かってくる。頭のいたい問題であり、今後後検討しなければならない。

観光公社の職員という呼称が使われているといううえとだが、おつしやるとおり、社員が正しいので、今後十分気をつけたい。

**A 土木課長**

保育園受託事業収入は、事情により2名があおぞら保育園に入園しているもので、その運営費を該当市町村との契約でいただいている。

前原ハイツは管理個数は36戸、現在の入居が22戸、61%の率、償還金の年賦金が4千678万円、これが26年度まで償還が終了する予定。経年により傷みも出てきているが、その都度改修で対応している。

2012. 5.18 (9)

# 議案質疑

**要望** 前原ハイツは26年度まで年賦金が終わると  
いうことだが、管理費や修繕費を考えていくと先行き  
非常に厳しい状況、大きな視野に立ってどうしていく  
のかという方針を早めに出してもらいたい。

りしなさいといふもので、こちらも元利債還分については、後年度の普通交付税の算定に入れられる。

を考えて穴埋めをしてもらいたい。地方債も、お互いもつと研究していきたい。

Q 議案第1号、固定資産税と都市計画税の減税は、経済活性化効果に大きく繋がる、大賛成だ。減額分は起債で減税補てん債を使い、その分は交付税で見てもらえると考えるがいかがか。

減税補てん債は国の減税政策により、個人住民税などが減収になつた場合に起債できるもので、交付税措置がある。臨時財政対策債は、交付税の関係で国の資金が不足しているため、満額交付出来ないため、不足する部分を地方が借金を肩代わ

**Q** 議案第2号、国民健康保険予算は、今回税率改正を行い増税となる。平成19年に課税方式の見直しを

A black and white portrait of Dr. Toshiaki Kondo, a middle-aged man with glasses, wearing a suit and tie.

Q 私の記憶では滞納権  
り越しは右上がり、繰入金  
は右下がり、今回税率改正  
によりまだ不足する額が4  
千万円ほど出て、基金を3  
千万円ほど取り崩す。残高  
はゼロに近い。それを考  
ると税率改正を行ったとし  
ても、右上がり右下がり傾  
向は続くと思われる。町長  
の見解は。

の任期が4年から2年になつたことが疑問であること、消防団長以下の団員の任命を町長がするということに對して、団長の権限が無くなるからやめてほしい、消防委員会の委員の人数が大きくなることは疑問であるといふの三点話があった。

時効の中止を積極的に行うよう指示してある。草津に住所だけ置いて居住は違うところにいる人がいる。その人が多額の滞納をしている。これは職権により住所の抹消をする。その他悪質滞納者には、きちんと法的手続きを取る。明言する。

ではないと判断する。あくまでも全ての消防団員に対しての人事権は首長の私にあると判断する。今回の改正は上級法に基づく改正であると再認識いただきたい。消防委員会の人数、これも私は発議者ではないが、これは法律の規定は無い。必置機関ではない。郡内町村でも無いところもある。ただ、法定外でお金を出すのは好ましくないという議会の判

A 町長 草津町の繰入金は法定外繰入金であり、他町村はほとんど繰入れていない。7千万円、皆さんの税金から国保に繰入れないと足らなくなつてきていることは、町民の不平等感が出ると思う。今回税率を上げてもなおかつ4千万円ぐらい繰入れが

今後、この条例により消防団、消防委員として活動していく中で、不都合やこの部分はこのようにしてほしいという意見が出てきた場合、町長として検討していただく可能性はあるのかどうか。

行つたが、19年当時の緑入金と滞納額はいくらだったのか、23年度末の見込みとして、緑入金と滞納額はい

A 町長

今後、この条例により消防団、消防委員として活動していく中で、不都合やこの部分はこのようにしてほ

# 議案質疑

断で、条例化しようといふことで、正しい選択肢だと思う。条例化して、格付けが上がることにもなる。人數は他町村の事例を引用したものと判断しているが、発議者の前で発言する立場に無い。ただ、今までの消防委員会の規則の中に、団長の任免についてと書かれている。これは明らかに違法であり、人事権は町長の専権事項である。

**黒岩 壽蔵** 消防団長経験者を2人ではなく、もう少し増やしたらどうかということだが、他町村と比較した中で検討、精査し、町長が諮詢する内容に対して合理的な数ということで提案している。

A 桜井伸一議員 心理的に退団しやすくなる。団長の任期は今までどおり4年、分団長以上を役員とし、任期は2年とする部分は削除してもらいたい。

消防委員会の方は、出来ることならば7人に限らず、現状のままの委員でお願い出来たらと思う。

**Q** 消防組織法の中に規定されているといふことが、大きな根拠として示されている訳で、今までの条例がそぐわなかつたと再認識して、きちんとやつていかなくてはならないと認識している。

活動はほとんど無いようで、法律に規定も無く、消防委員会を設置していない町村もあるとのことなので、ほんとうに必要なのか、現場の声を聞いてから検討してみてはどうか。

意味がある。分団長経験者が本部に行きづらい組織が現状の消防団であると認識している。

# 反対討論

計予算なので、国保税の値上げは特に問題であり指摘したい。国保会計のひつ迫の状況は、一定の理解はあるが、根本は国の制度改正が原因で、医療費における国の負担分が45%から38・5%に下がつたためであり、地方に負担を押しつけている。今後、ますます運営が厳しくなつていき、悪循環となつていくことは目に見えており、こういう問題点を含んだ内容の一般会計予算には賛成できない。

財源からは充当していない。  
歳入では固定資産税が減税となり減収となるが、これに伴う普通交付税の増額や中之条病院の病床数配分の増額算定分を合わせると、前年度対比5千500万円増を確保するなど強い施政を感じる。全体を通じ「観光と福祉」の充実した町づくりに配慮した予算、少しでも明るい未来につながる善処された予算と確信し、賛成する。

円の減額予算であるが、大震災後の厳しい財政状況下にありながらも、循環型投資として「草津湯源湯治街」事業の内、湯源の湯屋（仮称・御座之湯）の建設工事費4億840万円が計上され、財源として国庫補助金40%と、元気

反对討論



覽成討論



Q 発議第1号の6条、  
団長以下分団長までの役員の任期は2年である。近年消防団も退団希望が多い中、一所懸命引き留めている時に、団長以外の任期を決めるよ



計予算なので、国保税の値上げは特に問題であり指摘したい。国保会計のひつ迫の状況は、一定の理解はあるが、根本は国の制度改正が原因で、医療費における国の負担分が45%から38・5%に下がつたためであり、地方に負担を押しつけている。今後、ますます運営が厳しくなつていき、悪循環となつていくことは目に見えており、こういう問題点を含んだ内容の一般会計予算には賛成できない。

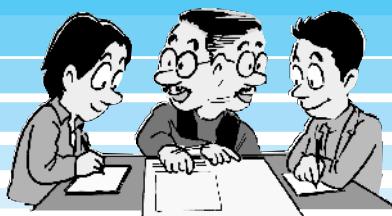
財源からは充当していない。  
歳入では固定資産税が減税となり減収となるが、これに伴う普通交付税の増額や中之条病院の病床数配分の増額算定分を合わせると、前年度対比5千500万円増を確保するなど強い施政を感じる。全体を通じ「観光と福祉」の充実した町づくりに配慮した予算、少しでも明るい未来につながる善処された予算と確信し、賛成する。

円の減額予算であるが、大震災後の厳しい財政状況下にありながらも、循環型投資として「草津湯源湯治街」事業の内、湯源の湯屋（仮称・御座之湯）の建設工事費4億840万円が計上され、財源として国庫補助金40%と、元気



みなさんからの陳情書はつぎのとおりとなりました

件 名	請願陳情等の要旨	請願・陳情等者等の氏名	付託委員会	審査結果
子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める請願書。	国に対して「子ども・子育て新システムに基づく保育制度改革に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書」を提出してください。	群馬県保育問題連絡会 会長 吉武 徹	民教土木 常任委員会	継続審査
町道上新田舟の尻線に即した私道の町道認定のお願い。	私道の町道認定を速やかに進めることを切望します。	陳情者代表 矢野智重子 外6名	民教土木 常任委員会	採択
草津町消防団条例と草津町消防委員会条例の改定議案の破棄を求める要望書。	草津町消防団条例と草津町消防委員会条例の改定議案を破棄されるよう要望します。	代表要望者 山本 巍 外11名	総務観光 常任委員会	不採択



追

跡

一般質問その後

あの質問はどうなった？

行政改革の行政評価や人事考課は職員や住民が十分に理解して行われているか疑問

平成23年12月定例会  
上坂国由議員

答弁

国・県の指導、周辺環境の動向を見据え、草津町の実情に合った制度の検討をしたい

その後

平成24年度当初予算で行政改革推進対策費は計上されず、事業が休止となった

頌徳公園や地蔵広場の草刈りや外灯の増設について、今後の取り組みは

平成23年12月定例会  
新井祥子議員

答弁

町民の福祉、お客様の利便を考慮し、限られた財源の中で検討したい

その後

平成24年度から、草刈りは草津温泉清掃会に依頼、頌徳公園の外灯は1基増設予定

# 委員会審査・報告

## 総務観光常任委員会

### 主な審議内容

総務観光常任委員会では、議案9件を重審議の結果承認されました。員会として町当局に対し、次の要望をいたしました。

- ①インターネット関連の費用について多額の費用が計上されていることから、経費の削減と有効利用を図ることともに、観光費の誘客推進対策事業、各種イベント事業、及びインバウンド事業などの執行などについては費用対効果を充分考慮し、マスクと上手く付き合いながら草津温泉のPRに繋がるよう努めること。
- また公園の整備、管理、トイレの清掃などをしつかりを行い、お客様が来て良かつたと思う観光地づくりを行つていくよう要望しました。
- ②都市計画費の湯畑広場整備のメイン事業である御座之湯の新築工事において施設の魅力づけ、また入館料や運営方法について、今後しつかり検討をしていくよう要望しました。
- ③西の河原公園整備の調査費については、地元住民の意見とともに、お客様の目線をもつてどのような整備が必要かをよく検討するよう要望しました。

## 民教土木常任委員会

付託議案 議案第1号から30号までのうち21の付託議案に対し審議し、慎重審議の結果承認されました。

陳情1件（町道認定）があり採択、それぞれ慎重審議されました。

委員会審議のなかで、次の質疑がありました。

- 問 同 時 ①システム改修600万円の理由とは除雪対策費の中で委託についてクリーンセンターの土地の賃借について
- 問 小 中学校の改修について（中学校のトイレ改修など）
- 問 放射線に対する線量計はどうなつてているか
- 問 同 生活保護者の不正受給はないのか（母・父子家庭手当について）
- 問 教育方針についてなど
- 答 国保会計の税率を上げることについて
- 要望 請求するような税率改正は認められない、滞納者を健全納税者がさらに保護する
- た。

## 温泉温水対策特別委員会

付託議案3件について  
第8号 平成24年度草津町温泉温水供給事業会計予算では事業、工事の詳細についての質問がなされた。

第17号 平成23年度草津町温泉水供給事業会計補正予算（第1次）では工事費用の削減がなせされたか、またその詳細などについて。  
第31号 指定管理者の指定については指定に係わる問題、町民からの指摘、注意はされていないのかなどの質問がされ、町からの答弁を受け慎重なる審議がされた。

そのほか「週刊誌」の脅威の掲載についての町の対応を聞き、議会、町民の意思としても更なる抗議を続けてほしいと要請。

温泉資源の保護に関するガイドライン（地熱発電関係）に対するパブリックコメントについての審議がされた。

原発事故による自然エネルギーに対する国の動向が疑問視される中で、地熱発電が注目をされていることに温泉保護の観点からも充分勉強し、強く反対していく姿勢を強めていくことが方針を立てました。

## 議会運営委員会

通常は定例会の開催される前月に、定例会の運営について協議を行つています。今回の議会運営委員会では、かねてから懸案事項であつた次のことについて、申し合せを行いました。

※業界三団体及び消防団への就任の自粛  
議員は、議案等の議決並びに行政執行を監視するという使命をもつていることから、町と両輪の立場にある「観光協会の会長・副会長、商工会の会長・副会长、旅館協同組合の理事長・副理事長、及び消防団の団長・副団長」への就任は、これを自粛する。但し、現在その職に就任している場合は、その任期満了をもつて終了し、再就任しない。

（平成24年3月13日  
申し合わせ）

# 一般質問

## Q 役場前道路改良工事に伴う公用車駐車場及び湯畠駐車場について

上坂固由議員

都市計画事業による役場前歩道拡張工事が実施され、現在、草津町公用車の駐車場となっている部分の工事も始まるとしています。その工事により公用車置き場の移動がなされますが、駐車場移転先について町長はどのような計画を考えているかお聞かせください。

A 町 長  
平成24年度には、役場前の国道292号歩道拡幅工事にともない、現在の公用車の駐車場が歩道敷地となり、駐車場の移転が必要となります。本町区に設置した町有駐車場については、平成23年度より連休及び夏休みの期間にパークアンドウォーク用の駐車場として開放しており、天候などにもよりま

すが、多い日には、延べ70台以上の利用実績があり、平成24年度についても継続して事業を予定しております。平日には、公用車の駐車場として使用は可能ですが、休日の前日及び翌日の都度公用車の移動が必要となつてしまい、実用性の面からすると、使いづらい状況です。

現在のところ、公用車の駐車場の移転先として検討している箇所は、公民館の駐車場の一部、宮崎歯科医院隣の町有地、及び旧草津保育園の園庭を協議しているところであります。

また、役場を利用する町民の方の駐車場については、西側駐車場の駐車スペースが狭く、不便をお掛けしておりますが、車が止められないときは中央駐車場に駐車していただき、役場に用事がある旨を伝えていただければ、無料で駐車させていただけるよう、中央駐車場にお願いしてあります。来庁者の方が判るような周知をしたいと考えております。

草津町の水源は、大変厳しい場所より取水していると思います。後世への為に、現場の状況を多くの町民の方々に認識していただくことが重要と感じます。町民の方々が、いかに貴重な水を利用しているかを知つていただきたい。取水を管理する上で、放射能汚染の問題からも、詳しい状況を教えていただきたい。

A 町 長  
草津町の水源は、大別して3水系に分けることが出来ます。創設期に開発された石古根山水系・昭和35年開発の青葉山水系・昭和39年、及び昭和51年に取水工事をした横手山水系であります。水源は、いずれも国有林内から湧出した湧水を集め、駐車場を確保していただくため、駐車場を二層化にしていただくようお願いをしております。



上水道施設

さを改めて知つていただけ るよう、視察などの確認が取れるような方法があればお教えください。

草津町の水源は、大別して3水系に分けることが出来ます。創設期に開発された石古根山水系・昭和35年開発の青葉山水系・昭和39年、及び昭和51年に取水工事をした横手山水系であります。水源は、いずれも国有林内から湧出した湧水を集め、駐車場を確保していただくため、駐車場を二層化にしていただくようお願いをしております。

視察については、標高の高い国有林内で笹の繁茂しますので、原生林内で有りますので、毎年10月頃水源整備等でヘリコプターを使用いたしまので、この作業と併せて、寺と協議中ですが、中央駐車場が、国道292号歩道拡幅工事において駐車場敷地が狭くなること併せて、湯畠駐車場が「湯源湯路街事業」により無くなることによる駐車場を確保していただくため、駐車場を二層化にしていただくようお願いをしております。

## Q 草津町の水源の現況について

現在、1日当たりの取水量は1万8千m<sup>3</sup>、配水量は平均で1万4千m<sup>3</sup>ですが、冬季間の渇水期間には取水量が通常の8割程度まで減少してしまいますので、節水のご協力をいただきます様、お願ひいたしますところでございます。

東京電力の福島第一原発の事故による放射能汚染ですが、4月に第1回目の放射能検査を実施いたしましたが、不検出でした。

# 一般質問

## Q 超高齢社会の生活道路の融雪対策



羽部光男議員



融雪道路

山間地の宿命で傾斜地が多く、少ない雪でも踏み固められて凍結した道路での転倒やスリップ事故に伴い、怪我をする方がいる。特に住宅地の道路は、幅も狭く、手すりなどの予防設備の設置もままならない場所も多い。

65歳以上の人団が総人口に占める割合を、高齢化率といふ。高齢化率が7%と14%を高齢化社会、14%と21%を高齢社会、21%以上を超高齢社会と分類される。日本では2007年には21・5%、2010年には23・1%になり超高齢社会となつた。ところで草津町では35・5%を超えているとのことだ、超超高齢社会といつよい。

私はこの地に居住して40年近くになる。1年のうち春、夏、秋の過ごしやすさは、冬の厳しさを耐え忍ぶことを考えても、なお余りある快適さを感じている。

こういう自然条件の中で行政の運営は、大変難しいことは承知のうえで、あえて高齢者、あるいは社会的弱者の立場から、安心して暮らせる社会環境づくりの一環として、生活道路の融雪の推進を提言したい。

温泉熱を利用した道路融雪は、自然エネルギー利用の白眉ともいえるものだ。福島原発の事故以来、エネルギーの利用の必要性が論じられているが、中にはこ

の機に乗じて、地熱の利用が、最も日本のエネルギーとしてふさわしいというような論調もみられる。こうした誤った方向をただすためにも、自然エネルギー利用の先進地として、優先順位の見直しを含めて、生活道路の融雪に取り組んでいただきたい。

東日本大震災から1年が過ぎ、いろいろな意見がある中で「日本人は、この際の社会の在り方を考え直してみよう」という考えに同感した。経済成長一辺倒の

いわば「弱肉強食」社会の弊害が、いたるところに感じられる。「自分さえよければ」では、あの大災害の中でお互いに助け合う意識は生まれなかつたと思う。

私たち老人を含めた社会的に弱い立場の人が、明るく安心して生きて行ける社会にならば、そこに育ち生活を営む若者は、決して制度の悪用で自分だけ楽をして生きていこうなどという、不心得は起こさないと思う。

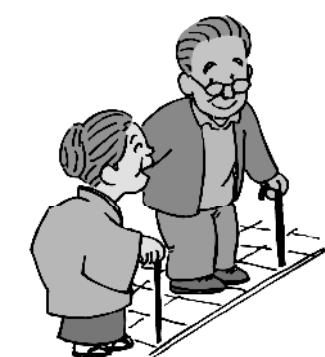
また、そういう人々が住む町を訪れた人には、そうした町の雰囲気が心に響き、また来ようという気持ちになるのではないだろうか。

町長の掲げる、「観光と福祉の町」とはこういうことではないだろうか。

### A 町長

ご指摘通り、安心して暮らせる社会環境づくりの一環として、生活道路の融雪の推進は大事なことと思う。「観光と福祉を両立した町づくり」の中でも重要な施策の一つだ。

融雪道路は町民多数の要望がある事項なので、大所高所から検討し、熱源確保の見通しのたつたところから逐次実施できればと考えている。



2012. 5.18 (15)

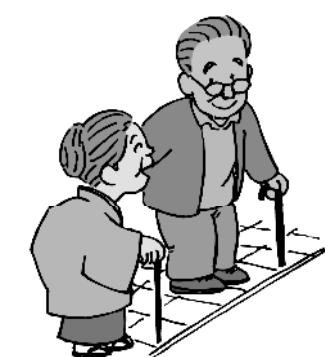
草津町の道路融雪は、昭和51年以来平成23年度まで58か所の工事を手掛けてきた。この中で、生活道路の融雪では、「まちづくり交付金事業」や「千客万来支援事業」

いわば「弱肉強食」社会の弊害が、いたるところに感じられる。「自分さえよければ」では、あの大災害の中でお互いに助け合う意識は生まれなかつたと思う。

私たち老人を含めた社会的に弱い立場の人が、明るく安心して生きて行ける社会にならば、そこに育ち生活を営む若者は、決して制度の悪用で自分だけ楽をして生きていこうなどという、不心得は起こさないと思う。

また、そういう人々が住む町を訪れた人には、そうした町の雰囲気が心に響き、また来ようという気持ちになるのではないだろうか。

町長の掲げる、「観光と福祉の町」とはこういうことではないだろうか。



2012. 5.18 (15)

草津町の道路融雪は、昭和51年以来平成23年度まで58か所の工事を手掛けてきた。この中で、生活道路の融雪では、「まちづくり交付金事業」や「千客万来支援事業」

の補助を受け、歩行者専用道路や小路整備事業として19か所の整備をしてきたが、有効に使えた「まちづくり交付金事業」も平成21年度に終了し、今後は町単独事業で行わなくてはならず、昨今の厳しい財政状況下皆様の要望に応えるのに難しいものとなつていて。しかし、現在の道路融雪事業計画の中では、県補助金を活用して車道でない個所を含む生活用道路についての工事を予定している。

平成24年度予算で継続実施している道路融雪事業計画の中でも、県補助金を活用して車道でない個所を含む生活用道路についての工事を予定している。

それ故に、熱源確保が難しく苦慮している。

# 一般質問

## Q 都市計画道路について

市川栄一議員

都市計画道路は、都市の基盤的施設として都市計画に基づく道路であり、生活に必要な道路であり、住民福祉を増進し公共の安泰を維持するためのものであります。

草津町の都市計画道路は、都市計画決定されてから、工事として歩道が設置され、天狗山から西の河原露天風呂入り口までの区間、改良工事により歩道が設置され、歩行者にとって歩きやすい道路となりました。そこで、西の河原露天風呂入り口までの区間を事業決定し整備までの区間が幅12m都市計画道路に計画されていますので、この区間を事業決定し整備をすれば、天狗山から役場前まで快適な歩道が整備されますが、この区間は事業実施したほうが良いと思つております。

そこで、町長にお尋ねいたします。町長は、都市計画道路について今後見直しを行おうと考えがあるのか、又、事業実施していくことについてどのように考えておられるのかご所見をお伺いいたします。



整備が進む公民館前 国道292号

次に、米山館から昭和区の信号までの国道292号線は、確かに都市計画道路の線形が現状の道路とかけ離れており、過去何度も議論されました。

この区間の都市計画道路は、歩道も無いため歩くのに非常に危険であります。

あるなど、修正すべき点があることは、そのとおりでございます。

西の河原露天風呂入り口からホテル桜井前の交差点に向かう道路は、平成2年にかけて、道路が拡幅され、歩道が設置され、引き続き、ホテル桜井前交差点から天狗山までの道路も拡幅しようということで、用地交渉を行つた経緯もあります。

群馬県でも、長期間未整備の都市計画道路の路線を見直していくべきだということで、平成18年にガイドラインを定め、市町村との意見交換を行いたいということでしたが、その後の作

いしてみたいと思います。米山館から昭和区の信号までの国道292号線ですが、確かに都市計画道路の線形が現状の道路とかけ離れており、過去何度も議論されました。また、道路の形状が現状の道路とかけ離れていない。また、道路の形状が現状の道路とかけ離れていないなど、修正すべき点があることは、そのとおりでございます。

都市計画は、100年の大計画の上で決定されるものだと思つております。そういう意味では、現在行つてゐる「景観まちづくり」のための「街なか環境整備事業」について、外の地区についても、町づくりの観点から、そして草津町全体の交通体系等も勘案しながら、都市計画道路がどうあるべきか、検討したいと思います。

# 忙中感記

議員が順番に、日頃感じていることなど、自由に書く欄を「忙中感記」として連載します。

私はこの人事に対してとても違和感があつた。自分が長をしている団体の予算や補助金を、議員として自分で審議して採決をする。なんとも筋の通らない話で、「議員の俺が会長でいるから補助金をとつてくるんだぞ」と言つんばかつの状況で、議員が順番に、日頃感じていることなど、自由に書く欄を「忙中感記」として連載します。

3回目は桜井伸一議員です。

議員が正論を勇気をもつて発言できるようになつてゐる表れであると思う。

きた派閥抗争もようやく草津町から消えようとしている。私も議会議員としてブレることなく、現在の流れと改革を止めるのないよう政治に必要な勇気をもつて進んでいこうと思う。

最後に、このところ小中学校の卒業式、入学式に参列し、つくづく思うことがある。この草津町の子供達にも、町の若者にも草津町の政治が純粹に魅力的に思われるようにしていかなくてはならないと思う。今、さらなる努力をしていこうと自分自身に檄を飛ばしている。

草津町の大勢の先輩方のいるなかで、私の思うがままを話しましたが素直な気持ちですので御容赦下さい。

初当選して25年間、草津町の発展と政治の変化を身をもつて感じる。私自身も様々経験をし議員生活25年を過ごしてきたが、この間、自分の信念として心にきめてきたのが「勇気をもつて正論をつらぬけ」である。これは時には、若いのに生意気だとか、さまざまな誤解も招き私自身も苦い経験をたくさんしてきたが、今思えば反省することもたくさんあるが、議員として正論をかける勇気はとても大切なことだと思う。そして今、草津町の政治の変化を私の思うままに話したいと思う。

今は亡くなっている町長経験者が筆者の本にも書いてあるが、当時は消防団から商工会、観光協会らの政治と無関係の団体も派閥抗争による人事をし、さらにはロータリークラブやライオングループクラブも、派閥抗争にまつわる草津町での設立と書いてある。派閥抗争は草津町民を巻き込み、町の發展や町民の幸せには大きな弊害になるものと強く思う。もうひとつ言うならば、議会議員は当時、当たり前のごとく消防団、観光協会、商工会、体育協会らの町からの多額の補助金を受けていた。

私はこの人事に對してとても違和感があつた。自分が長をしている団体の予算や補助金を、議員として自分で審議して採決をする。なんとも筋の通らない話で、「議員の俺が会長でいるから補助金をとつてくるんだぞ」と言わんばかりの状況で、選挙の為の政治団体かと錯覚するような場面が多々あつた。

草津町には優秀な人材は議員以外にもたくさんいる。又育てていかなくてはならない。草津町議会申し合わせ事項により、これから行政、議会、業界3団体の役割分担がしつかりし、消防団、業界3団体への悪質な政治関与もなくなるものと思う。

さらには現在、町長と議会の考へている事、つまり政治の方針が同じ方向を向いている為、町の改革のスピードが速くなつて派閥的な動きに入る隙がなくなつた。町民感情も当然、派閥抗争など頭からなくなつてきてゐると思う。半世紀前に起

群馬県町村議会 議長会長表彰
議員在職23年以上
桜井伸一議員
2月22日開催の群馬県 町村議会議長会総会にお いて、桜井伸一議員が23 年以上の議員在職者とし て表彰されました。今後、 益々のご活躍を祈念いた します。

# 町民ひろば

## 町内美化活動

### 道路愛護



春と秋に町民総出で道路清掃を行っています。

会長 坂田政幸さん

毎月第1金曜日を少年の日と定め、青少年の健全育成実践活動の一環として、5月から10月までの少年の日に、早朝（6時から6時30分）の清掃活動を行っています。この活動は30年間継続されています。

また、温泉祭等の街頭パトロールを実施し、青少年の健全育成のために尽力しています。

### 草津町青少年育成推進員会



### 石楠花植樹の会



会長 黒岩美喜さん

毎年5月上旬に石楠花の苗を圓山公園を中心に約300株植樹、今まで4,500株植樹。会の運営には、町商工業社などからの寄付や草津町、草津温泉観光協会からの補助で運営しています。

また5月下旬石楠花の花が終わるころ木を疲れさせないために花の摘み取り作業を実施しています。

なお、6月には西の河原親睦会により、西の河原公園につつじの植樹を予定しています。こちらも今まで4,500株植樹されています。

### 毎年春になるとこんな活動が行われています

### 湯のまち植栽ボランティアの会



会長 飯島武子さん

草津温泉歩きたくなる観光地づくり植栽部会から始まり、現在では静可山入口の植栽及び雑草などの除草や整備を年間50日ほど実施しています。また、道の駅内のコマクサやりんどう、シラネアオイなどの繁殖整備も行っています。会については、随時会員を募集していますのでお気軽にお問合せ願います。問合せ先 観光課88-7188 上坂まで

### 草津町花いっぱい運動推進委員会



会長 山口恒子さん

推進委員が中心となり、「歩みに入る者にやすらぎを、去り行く人にしあわせを」の町民憲章のもと、環境美化活動を行っています。

全てを文章にすることは大変難しいことではあります、草津町議会がいかに慎重に、時には激しい討論を重ねているかをお伝えできるかと、日夜切磋琢磨させていただきたいと思います。一議員として議会の様子を的確にお伝えし、また皆様の意見が町行政に伝わるよう努力していきたいと思います。

広報委員会  
委員長 羽部光男  
委員 竹渕康弘  
上坂国由  
（上坂 国由）

### 編集後記

草津町議員選挙から早くも1年が経ちます。広報委員会として議会だよりの編集をさせていただけ4回目を迎えました。平成24年度の予算審議を終え、強く感じることは、草津町住民の皆様の大切な税金を、的確かつ厳正に、予算を慎重に審議させていただく上で、大切なことは、草津町住民の皆様の大切な税金を、的確かつ厳正に、予算を慎重に審議させていただく上で、大切なことは、草津町住民の皆様の大